

## Press Release

2003年12月9日  
センドメール株式会社

---

# メールボックス管理の新製品「Sendmail Intelligent Inbox」を発表

クライアントが設定可能なサーバサイドフィルタ  
ISP クラスの高トラフィックにも対応可能なパフォーマンス  
スパムメール対策や、自動転送・自動返信など、メール利用環境を格段に向上

---

センドメール株式会社(本社：東京都中央区、社長：小島國照)は、メールフィルタリングソフトの新製品「Sendmail Intelligent Inbox」(インテリジェントインボックス、以下 Intelligent Inbox)を発表し、本日より販売開始いたします。

Intelligent Inbox は、メールの送信者、宛先、件名、サイズ、時間などの条件により、保存、転送、通知、削除、自動返信などの処理を設定可能で、ブラックリスト/ホホワイトリスト設定によるスパムメールのフィルタリングにも有効です。

(スパムメール対策は、本日

発表の別プレスリリースをご覧ください)

Intelligent Inbox は、サーバ側のフィルタリングソフトでありながら、サーバ管理者だけでなく、エンドユーザが設定できるのが最大の特長です。Outlook や Netscape などのクライアント側のフィルタと異なり、メールボックスへの配信前に確実にフィルタリングし、全体のメールポリシーに基づくフィルタリングをすべてのドメインやサイトにわたって徹底し、同時にユーザ個人のニーズに合わせて柔軟に設定できることからメールの利用環境を格段に向上させます。

Intelligent Inbox は、ISP クラスの高トラフィックにも対応可能なハイパフォーマンスエンジン(Sieve エンジン)<sup>\*1</sup>を搭載しており、エンドユーザ向けの Web ベースの設定画面を自由にカスタマイズして独自のフィルタリングサービスを提供可能です。着信拒否、転送、自動応答などのサービスはすでに一部の ISP が開始していますが、Intelligent Inbox では、時間ごとの条件設定やサービスの ON/OFF、ヘッダー編集など、さらに高度なメニューを提供可能です。

Intelligent Inbox は、センドメールの「Sendmail Advanced Message Server」のほか、既存メールシステムやグループウェアとの組み合わせも可能で、新しいサービスを短期間で開始できます。

価格はオープンプライスで、センドメールの販売代理店各社を通じて、2003年12月9日より発売いたします。

センドメールでは、ISP、企業、大学、自治体などに向けて、初年度 1 億円の販売を見込んでいます。

---

## ■ Sendmail Intelligent Inbox のメリット

---

### 【1】 サーバ管理者

- (1) サイト/ドメインにわたってメールポリシーに基づくフィルタリングを設定して施行を徹底。
- ・ 特定ドメインを、ブラックリスト/ホワイトリストに登録
  - ・ サイトまたはドメイン単位でスパム処理ルールを設定して、スパムを制御し処理。
  - ・ 社内アドレスへの転送条件の設定(メールのヘッダー情報に限定して転送など)
- (2) フィルタ設定情報は LDAP で一元管理<sup>※2</sup>。ユーザ個人のメール処理設定はエンドユーザに管理させることで負荷が軽減され、メール管理者本来の業務に専念可能。

### 【2】 エンドユーザ

- (1) 送信者、メッセージ本文、時間、優先順位などに基づいてフィルタリングルールを作成し、個人用メールストリームを制御。
- (2) 独自の個人用ホワイトリスト/ブラックリストを管理して、望ましくないメールを削除または拒否。
- (3) メッセージ送信者に基づいて特定の不在時応答を設定。  
(ビジネスとプライベートのメッセージを使い分けるなど)
- (4) メールを他のアドレスまたはユーザに転送。  
(休暇中に、重要なメールのみ自宅アドレスに転送、上司や同僚に転送など)
- (5) 携帯電話アドレスにショートメッセージ(SMS) 送信または通知
- (6) 送信者、優先順位、主題などに基づいてメールを特定のフォルダに分類

---

## ■ 販売価格・発売/出荷時期

---

販売価格 : オープンプライス

※販売価格は、サポート内容など販売形態により異なりますので、詳細は以下にあります各販売パートナーにお問い合わせください。

<http://www.sendmail.com/jp/partner/>

発売/出荷 : 2003 年 12 月 9 日

---

## ■ 稼働環境

---

対応 OS : Red Hat Linux、SuSE Linux (United Linux)、MIRACLE LINUX、Solaris

対応機種 : Intel Pentium II 以上搭載機種を推奨

Web ブラウザ : Microsoft Internet Explorer 5.5 以上、Netscape Navigator 4.7 以上、  
Netscape 6.2 以上

※1 Sieve エンジン : 標準言語である Sieve(RFC3028)ベースの Intelligent Inbox 用のメッセージ処理エンジン。エンドユーザは Sieve 言語を理解する必要はなく、Web ベースの GUI でウィザード形式によりフィルタリングルールを設定すると、Sieve スクリプトとして自動的に生成される。また、上級ユーザは、独自の Sieve スクリプトを追加して、より複雑なルール設定も可能。(Message Organizer)

※2 LDAP で一元管理 : ユーザのフィルタリング情報は、Sendmail Messaging Directory Server に保存され、Sendmail Advanced Message Server に統合して一元管理可能。

## ■Sendmail 社について

<http://www.sendmail.com/>

<http://www.sendmail.com/jp/>

Sendmail 社(Sendmail,Inc. 本社：カリフォルニア州エメリビル)は、オープンソースのメール配送エージェント(MTA：Mail Transfer Agent)の「sendmail」を開発したエリック・オールマン (Eric Allman) と、Sybase 社や Integrated Systems 社で重役ポストを歴任したソフトウェア業界のベテラン、グレッグ・オルソン (Greg Olson) によって 1998 年に設立されました。

2000 年には、事業拡大のために、デイブ・アンダーソン (Dave Anderson) が社長兼 CEO に就任。Amdahl Corporation 社の元 CTO 兼上席副社長であったアンダーソンは、メインフレーム専門メーカーだった Amdahl 社を、ソフトウェアやサービスを手がけるベンダーへと見事に路線転換させた実績を持ちます。

Sendmail 社は非公開企業で、出資元としては、Morgan Stanley Dean Witter Private Equity、Chase H&Q、Robertson Stephens、Red Hat、Intel IA64 Fund、Novell、Adobe、Network Appliances、Network Associates、ANT、Trans Cosmos などのベンチャキャピタル投資者、企業投資者および一般投資家が名を連ねています。従業員は 180 人を超え、英国、ドイツ、フランス、および東京(アジア太平洋地域)に拠点を擁し、日本法人は、2003 年 1 月に設立されました。商用版「Sendmail」は、欧米で約 3 万ライセンス、アジアで約 1 万ライセンスを出荷しています。

---

### 報道関係者お問い合わせ

センドメール株式会社

担当：清水

TEL：03-5524-2338 FAX：03-5524-2438

marketing-japan@sendmail.com

---

Sendmail は、Sendmail, Inc. の登録商標です。Sendmail Advanced Message Server と Sendmail Mobile Message Server は、Sendmail, Inc. の商標です。その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標です。